

# 研究協力のお願い

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

冠動脈石灰化病変に対する高速回転式アテレクトミー後の臨床及び冠動脈性状の予後調査				
<b>1. 研究の対象および研究対象期間</b> 2005年12月1日から2023年3月31日に昭和大学横浜市北部病院循環器内科で冠動脈高速回転式アテレクトミーを行った患者さん				
<b>2. 研究目的・方法</b> 冠動脈石灰化病変はカテーテル治療におけるバルーンやステントを拡張が十分に出来ず、手技不成功、再狭窄や閉塞の原因となります。高速回転式アテレクトミーによる処置で石灰切削を行うことで、十分なバルーン及びステント拡張を得ることが可能となるため、昭和大学横浜市北部病院では以前より施設認定を取得し行っています。本研究は昭和大学横浜市北部病院にて高速回転式アテレクトミーを行った症例について、治療後長期におよぶ臨床経過や予後について調査し、関連因子を検証することを目的としています。カルテ記載や検査データ、治療レポート等の情報の後ろ向き調査(臨床予後確認については電話連絡での聞き取り含)を実施させていただきます。				
<b>3. 研究期間</b> 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2028年 3月 31日まで				
<b>4. 研究に用いる試料・情報の種類</b> 患者背景(性別、年齢、診断名、治療日、病変、採血データ、内服薬、生理機能検査レポート)、治療実施状況(手術レポート及び画像、経過表)、臨床経過(外来受診記録、紹介状内容)、その他カルテ記載内容及び電話での聞き取り調査				
<b>5. 外部への試料・情報の提供</b> 該当致しません				
<b>6. 研究組織</b>				
研究責任者	研究機関名	昭和大学横浜市北部病院	氏名	磯村 直栄
	研究機関名	昭和大学横浜市北部病院	氏名	岡部 俊孝
	研究機関名	昭和大学横浜市北部病院	氏名	大山 祐司

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属： 昭和大学横浜市北部病院

氏名： 磯村 直栄

住所： 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央35-1

電話番号： 045-949-7388（内線）